

議案第 2 0 号

明石市漁港管理条例の一部を改正する条例制定のこと

明石市漁港管理条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 6 年 2 月 2 0 日提出

明石市長 丸 谷 聡 子

明石市漁港管理条例の一部を改正する条例
明石市漁港管理条例（昭和46年条例第6号）の一部を次のように改正する。

改 正	現 行
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、<u>漁港及び漁場の整備等に関する法律</u>（昭和25年法律第137号。以下「法」という。）の規定に基づき、市が管理する漁港（以下「漁港」という。）の維持管理について、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>第2条～第6条 （略）</p> <p><u>(放置等禁止区域)</u></p> <p>第6条の2 <u>市長は、法第39条第5項の規定により、漁港の区域の一部を次に掲げる区域として指定することができる。</u></p> <p><u>(1) 重点放置等禁止区域</u></p> <p><u>(2) 放置等禁止区域</u></p> <p>2 <u>何人も、次の各号に掲げる区域内に、当該各号に掲げる物件を捨て、又は放置してはならない。</u></p> <p><u>(1) 重点放置等禁止区域 船舶又はいかだ</u></p> <p><u>(2) 放置等禁止区域 漁船以外の船舶又はいかだ（以下「プレジャーボート等」という。）</u></p> <p>第7条～第10条 （略）</p> <p>(利用の届出)</p> <p>第11条 市施設（<u>航路及び別表第1の2に掲げる林崎漁港臨時駐車場（以下「林崎漁港臨時駐車場」という。）を除く。</u>）を利用しようとする者は、あらかじめ市長に届け出なければならない。<u>ただし、次条第1項の許可を受けた者が当該許可に係る市施設を占用し、又は当該施設に定着する工作物を新築し、改築し、増築し、若しくは除去する場合については、この限りでない。</u></p> <p>(占用等の許可)</p> <p>第12条 （略）</p> <p>2 （略）</p> <p>3 第1項の占用の期間は、1月（工作物の設</p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、<u>漁港漁場整備法</u>（昭和25年法律第137号。以下「法」という。）の規定に基づき、市が管理する漁港（以下「漁港」という。）の維持管理について、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>第2条～第6条 （略）</p> <p><u>(新 設)</u></p> <p>第7条～第10条 （略）</p> <p>(利用の届出)</p> <p>第11条 市施設（航路_____を除外する。）を利用しようとする者は、あらかじめ市長に届け出なければならない。_____</p> <p><u>(新 設)</u></p> <p>(占用等の許可)</p> <p>第12条 （略）</p> <p>2 （略）</p> <p>3 第1項の占用の期間は、1月（工作物の設</p>

置を目的とする占有にあつては、1年)を超えることができない。ただし、市長が特別の必要があると認めたときは、この限りでない。

(使用料等)

第13条 第11条の届出をした者又は前条第1項の許可を受けた者からは、別表第1に掲げる使用料又は占用料 (削る)を徴収する。

2 林崎漁港臨時駐車場を利用しようとする者からは、別表第1の2に掲げる使用料を徴収する。

3 前2項の規定により徴収する使用料又は占用料(以下「使用料等」という。)は、前納しなければならない。ただし、市長の承認を受けたときは、この限りでない。

4 (略)

5 (略)

(林崎漁港臨時駐車場の位置、供用日及び供用時間)

第13条の2 林崎漁港臨時駐車場の位置、供用日及び供用時間は、規則で定める。

(土砂採取料等)

第14条 (略)

2 第13条第3項から第5項までの規定は、土砂採取料等について準用する。

第15条～第21条 (略)

附 則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。(経過措置)

2 当分の間、放置等禁止区域内に存する市施設(市長が告示により指定するものに限る。以下「指定市施設」という。)を利用(プレジャーボート等に係る利用に限る。)しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

3 前項の許可(以下「許可」という。)は、当該許可を受けようとする者が規則で定める要

置を目的とする占有にあつては、1年)をこえることができない。ただし、市長が特別の必要があると認めたときは、この限りでない。

(使用料等)

第13条 市施設を利用する者からは、別表第1に掲げる使用料又は占用料(以下「使用料等」という。)を徴収する。

(新 設)

2 使用料等は、前納しなければならない。ただし、市長の承認を受けたときは、この限りでない。

3 (略)

4 (略)

(新 設)

(土砂採取料等)

第14条 (略)

2 前条第2項から第4項までの規定は、土砂採取料等について準用する。

第15条～第21条 (略)

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

(新 設)

(新 設)

件に該当する場合に限り、行うものとする。

- 4 市長は、許可を行うに当たり、許可の期間を定めるほか、漁港の管理上必要な条件を付すことができる。

(新 設)

- 5 許可の期間は、3年を超えることができない。

(新 設)

- 6 許可の期間の更新は、行うことができない。ただし、市長が必要と認める場合は、この限りでない。

(新 設)

- 7 第11条の規定は、許可を受けた者が当該許可に係る指定市施設を利用する場合については、適用しない。

(新 設)

- 8 許可を受けた者からは、附則別表に掲げる使用料を徴収する。この場合において、当該使用料は、第13条第3項に規定する使用料等とみなして、同項から同条第5項まで及び第19条の規定を適用する。

(新 設)

- 9 第16条（第1号を除く。）及び第17条の規定は、許可を受けた者について準用する。この場合において、これらの規定中「第12条第1項」とあるのは、「附則第2項」と読み替えるものとする。

(新 設)

- 10 第2項から前項までに定めるもののほか、指定市施設の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

(新 設)

附則別表（附則第8項関係）

（新 設）

使用料等の種別	区分	使用料等の区分	
		算定単位	金額
使用料	艇長6メートル未満のプレジャーボート等	1隻1月につき	4,100円
	艇長6メートル以上7.5メートル未満のプレジャーボート等		4,300円
	艇長7.5メートル以上のプレジャーボート等		4,300円に7.5メートル以上の部分について1メートルを増すごとに160円を加算した額

備考

この表中期間及び使用料等の計算は、次によるものとする。

- （1） 1メートル未満の端数があるときは、1メートルとして計算する。
- （2） 使用の期間が1月未満であるとき、又はその期間に1月未満の端数があるときは、これを1月として計算するものとする。

(3) 艇長とは、実測による船体の全長をいうものとする。

別表第1 (略)

別表第1の2 (第13条関係)

<u>使用料 等の種 別</u>	<u>施設の 種別</u>	<u>施設の名称</u>	<u>使用料等の区分</u>	
			<u>算定単位</u>	<u>金額</u>
<u>使用料</u>	<u>駐車場</u>	<u>林崎漁港臨時駐車場</u>	<u>1日1回 につき</u>	<u>1,000円</u>

以 下 略

別表第1 (略)

(新 設)

以 下 略

備考

- 1 改正部分は、下線の部分である。
- 2 改正の欄に「(削 る)」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。
- 3 現行の欄に「(新 設)」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

(提案理由)

本案は、漁港漁場整備法の規定に基づき漁港の水域の一部をプレジャーボート等の放置等を禁止する区域に指定することに伴う所要の整備を図るとともに、林崎漁港臨時駐車場の使用料を定めることにつき、条例の一部を改正しようとするものである。